

## 公募公示

下記のとおり公募に付します。

令和3年10月25日

記

### 参加者の有無を確認するため公募手続きに係る参加意思表明書の提出を求める公示

次のとおり、参加意思表明書の提出を招請します。

#### 1. 委託研究概要

##### (1) 委託研究名

馬の消化管寄生虫症の遺伝子診断法開発のための基礎的検討  
(馬の消化管寄生虫のゲノム情報の整備)

##### (2) 委託研究の目的

馬の消化管寄生虫症の診断は、糞便を光学顕微鏡下で観察し、虫卵の有無ならびにその形態学的特徴によって行われている(浮遊法)。しかしながら、円虫類は、その虫卵の形状から形態学的に感染種を判定することができず、虫卵を培養して得られる第3期幼虫の形態を観察して判別するのが一般的である。このような糞便検査や培養虫体の検査は、検査担当者の経験と習熟度に大きく依存し、検査者によって感度や正確度が異なる。近年、獣医学領域では、様々な寄生虫のゲノム情報が整備され、PCR法やLAMP法をはじめとする分子生物学的診断方法が研究されている。しかしながら、馬の寄生虫に関して、特に円虫類の種間では遺伝子配列の相違が小さいことから、形態学的特徴とゲノム情報の整合性が未だ不十分な状況にある。

本研究では、本邦に流行する馬の消化管寄生虫を収集して種の同定を行い、それらのミトコンドリアDNAを解読してゲノム情報ライブラリを構築し、分子生物学的診断方法を開発するための基礎的データを整備することを目的とする。

##### (3) 履行期間

令和4年4月1日から3年以内

#### 2. 当該招請の主旨

本委託研究は、本邦に流行する馬の消化管寄生虫を収集して種の同定を行い、それらのミトコンドリアDNAを解読してゲノム情報ライブラリを構築し、分子生物学的診断方法を開発するための基礎的データを整備することを主目的とする。

これらに関する研究実績を有している、法人研究施設(以下「特定法人」という。)を契約の相手方とする契約手続きを行う予定としているが、当該特定法人以外の者で、下記の応募要件を満たし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思表明書の提出を招請する公募を実施するものである。

公募の結果、応募要件を満たすと認められる者がいない場合にあつては、特定法人との契約手続きに移行する。なお、応募要件を満たすと認められる者がいる場合にあつては、企画競争に移行する予定である。

#### 3. 応募要件

##### (1) 基本的要件

- ① 令和3-5年度日本中央競馬会の「物品等の調達に係る競争参加資格審査及び等級格付け審査基準」において、「契約の種類」が「役務等契約」であつて、「業種の区分」が「調査・研究」であり、いずれかの等級に格付けされた者であること。
- ② 業務に係わるサービスの提供を円滑に満たしえること。
- ③ 下記4.(3)の申込みを期日までにしない者は仕様説明会に参加できないものとする。
- ④ その他の条件については、仕様説明書に記載する。
- ⑤ 参加意思表明書の提出以前に他入札・契約に関して本会の競争入札参加資格停止措置等を受けた場合は本公募に関する一切を無効とする。

(2) 技術力に関する要件

寄生虫の種同定およびゲノム情報の解読が重要となり、動物の寄生虫に関するゲノム解析において、十分な実績を残していることを要件とする。

4. 手続き等

(1) 担当部署

〒329-0412

栃木県下野市柴 1400-4

日本中央競馬会 競走馬総合研究所 総務（会計担当）・企画調整室

TEL 0285-39-7348

(2) 参加意思表明書の交付期間、場所

交付期間：令和3年10月25日から令和3年11月8日まで

（土日は除く）

各日 10:00～16:00 の間に受付けるものとする。

交付場所：上記（1）の担当部署

(3) 参加意思表明書の提出期限、場所

提出期限：令和3年11月8日 16:00 まで

提出場所：上記（1）の担当部署

提出方法：下記資料を添付のうえ、持参すること。

添付資料：① 企業概要（事業内容、設備、従業員数などがわかるパンフレット等）

② 上記3.（2）が確認できる資料

審査結果の通知等：審査結果の通知は、審査終了後申請者に対して、（1）の担当部署から電話で通知する。

5. その他

（1）手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

（2）参加意思表明書等の作成及び提出のための費用は、応募者の負担とする。

（3）関連情報を入手するための窓口は、4.（1）に同じ。

掲載責任者 日本中央競馬会 競走馬総合研究所 次長 笠嶋 快周